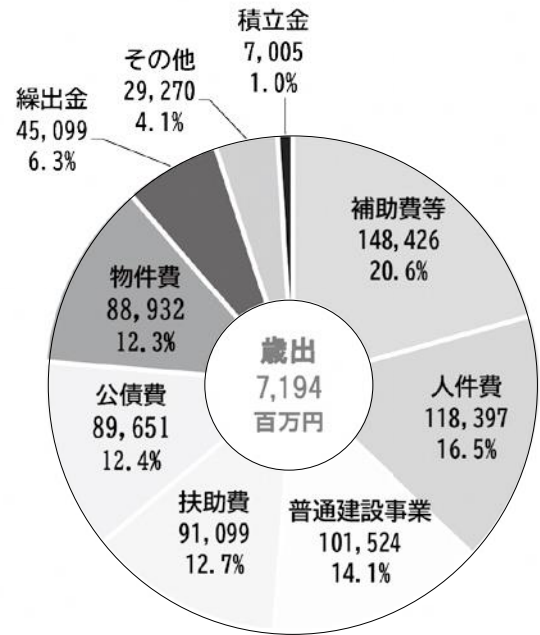
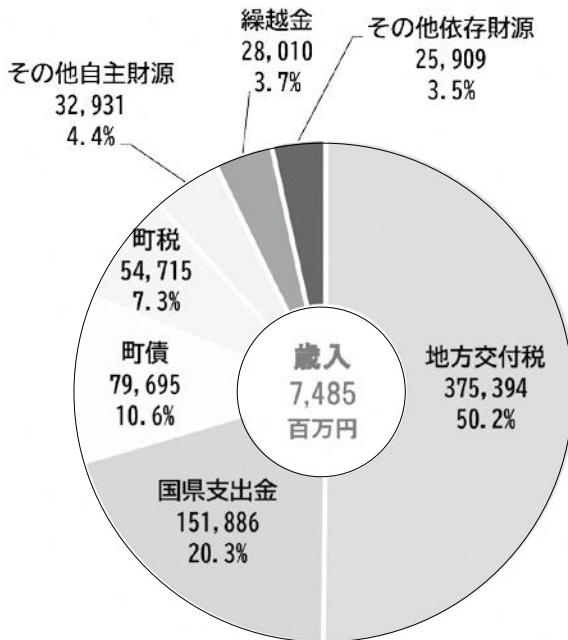


令和4年度 一般会計決算報告

令和4年度一般会計の決算をお知らせします。

一般会計決算の歳入・歳出

(単位:万円)



※その他依存財源…地方譲与税、地方消費税交付金等
 ※その他自主財源…繰入金(基金取り崩し)、分担金、負担金、
 使用料、手数料、財産収入等

※その他…維持補修費、災害復旧費、貸付金等

歳入の概要

令和4年度の歳入総額は、74億8,540万円で、令和3年度と比較して5億5,536万円(▲6.9%)の減少となりました。

主な増減要因

- 地方債発行額の減少
▲4億4,063万円(▲35.6%)
- その他自主財源の減少
▲1億5,506万円(▲32.0%)
- 国県支出金の減少
▲1億1,237万円(▲6.8%)
- 繰越金の増加
1億1,343万円(3.7%)
- 地方交付税の増加
3,537万円(1.0%)

歳出の概要

令和4年度の歳出総額は、71億9,403万円で、令和3年度と比較して5億6,663万円(▲7.3%)の減少となりました。

主な増減要因

- 普通建設事業費の減少
▲4億6,607万円(▲31.5%)
- 積立金の減少
▲1億8,925万円(▲73.0%)
- 繰出金の減少
▲1億8,483万円(▲29.1%)
- 補助費等の増加
1億5,934万円(12.1%)
- その他のうち災害復旧費の増加
7,729万円(109.2%)

収支状況

歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	単年度収支
74億8,540万円	71億9,403万円	2億9,137万円	6,094万円	2億3,043万円	▲2,966万円

令和4年度 特別会計決算報告

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
興学資金基金	1,324万円	1,324万円	0万円
国民健康保険事業	7億5,140万円	7億3,252万円	1,888万円
後期高齢者医療保険事業	2億5,517万円	2億5,462万円	55万円
介護保険事業	12億4,446万円	11億7,288万円	7,158万円
小水力発電事業	6,144万円	6,125万円	19万円

基金（貯金）の状況

基金名	令和4年度末	
財政調整基金	12億7,270万円	
減債基金	4億7,452万円	
ふるさと創生基金	4,038万円	
ふるさと水と土保全対策基金	111万円	
まちづくり基金	8億2,304万円	
地域福祉基金	2億6,305万円	
人材育成基金	5,049万円	
ふるさと応援基金	2,482万円	
森林環境譲与税基金	6,196万円	
定額運用	土地開発基金	8,804万円
	興学資金基金	4,736万円
特別会計	小水力発電事業基金	1億5,663万円
	国民健康保険事業基金	7,183万円
	介護給付費準備基金	4,743万円
合計	34億2,336万円	

町債（借金）の状況

事業債名	令和4年度末
一般会計事業債	86億6,584万円
水道事業債	10億8,430万円
下水道事業債	15億5,546万円
農業集落排水事業債	2億6,723万円
合計	115億7,283万円

【基金と町債の令和3年度比較】

- 基金（貯金）は、令和3年度と比較して6,064万円増加しました。
- 町債（借金）は、令和3年度と比較して3億335万円減少しました。

※表示未満について四捨五入等の調整をしていますので、合計額が一致しない場合があります。

令和4年度 水道事業会計決算報告

○事業の概要

老朽化、耐震化のため管路の更新工事を続けています。大野原地区で工事延長1,091m実施しました。

経営戦略の改定を行い、令和9年度から六日市・蔵木工区の更新計画を盛り込みました。

広域化は島根県より推進プランが公表されました。

○企業債

借入高	3,640万円
償還（返済）高	1億3,037万円
残高	10億8,430万円

○給水人口と給水量

給水人口	年間総給水量
5,560人	657,289 m ³

○損益計算書 令和4年4月1日～令和5年3月31日

費用		収益	
営業費用	1億9,953万円	営業収益	9,911万円
営業外費用	1,509万円	営業外収益	1億3,386万円
合計	2億1,462万円	合計	2億3,297万円
		当年度純利益	1,835万円

○貸借対照表 令和5年3月31日時点

資産		負債	
固定資産	22億963万円	固定負債	9億6,392万円
流動資産	3億2,065万円	流動負債	1億3,359万円
		繰延収益	9億9,220万円
		資本	
		資本金	3億7,085万円
		剰余金	6,972万円
合計	25億3,028万円	合計	25億3,028万円

令和4年度 下水道事業会計決算報告

○事業の概要

令和4年度から法適用に移行しました。（一部適用）経営戦略の改定を行い、経営の状況や投資・財政計画を盛り込みました。

広域化・共同化は島根県より計画が公表されました。

○企業債

借入高	3,350万円
償還（返済）高	1億7,163万円
残高	18億2,269万円

○接続人口と有収水量

接続人口	年間総給水量
2,251人	328,257 m ³

○損益計算書 令和4年4月1日～令和5年3月31日

費用		収益	
営業費用	2億6,058万円	営業収益	4,597万円
営業外費用	2,424万円	営業外収益	2億5,392万円
特別損失	288万円	合計	2億9,989万円
合計	2億8,770万円	当年度純利益	1,219万円

○貸借対照表

資産		負債	
固定資産	40億9,830万円	固定負債	16億5,282万円
流動資産	5,810万円	流動負債	1億9,453万円
		繰延収益	17億824万円
		資本	
		資本金	5億8,862万円
		剰余金	1,219万円
合計	41億5,640万円	合計	41億5,640万円